

CSアンテナ

SAN-40C1

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

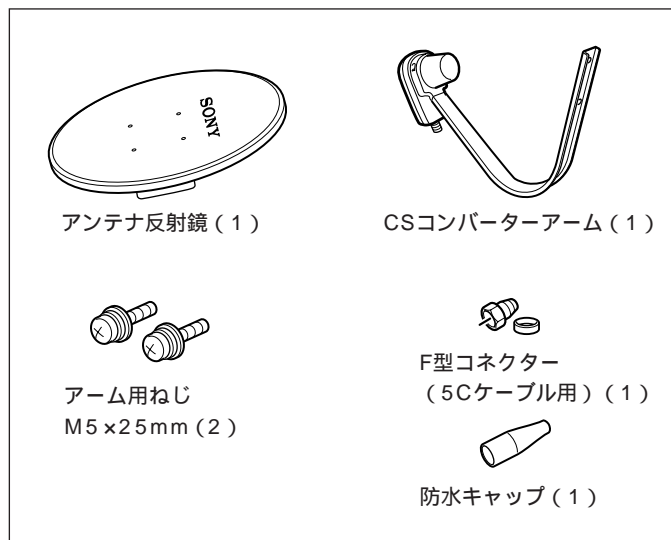


警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

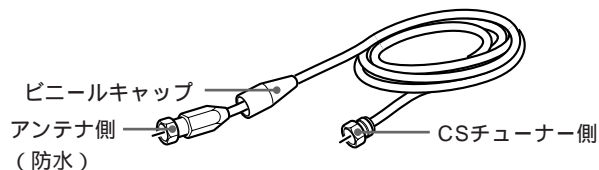
この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

組み立てる前に以下の部品がそろっているかお確かめください。



— その他設置に必要な別売り品 —

衛星用同軸ケーブル
SAK-C10 (10m)
SAK-C20 (20m) } いずれか1本
SAK-C30 (30m)



ポール (アンテナ取り付け金具)
1本
適合ポール径 25.4mm ~ 42.7mm
長いポールをお使いになる場合は、できるだけ径が大きく、丈夫なポールを選んでください。

ビニールテープ
市販のものをお使いください。



警告



火災



感電

下記の注意を守らないと**感電・落下**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

危険な場所での取り付け及び危険をともなう作業はかならず専門業者に依頼する
屋根の上や高所のベランダの外側、壁面など滑り落ちたら危険です。また、電線のそばの設置も感電の原因となり危険です。



禁止

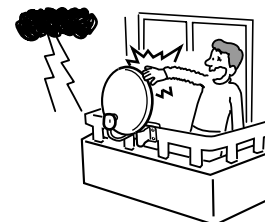


組立時、ねじ、ボルト類は確実にしめる
ゆるいと、ずれたり倒れたりして怪我の原因となります。



接触禁止

雷が鳴り出したら本機には触れない
感電の原因となります。



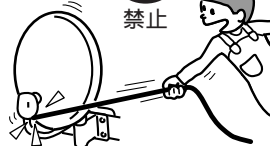
注意

下記の注意を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財に損害**を与えたりすることがあります。

ケーブルは引っ張らない
無理に引っ張ると接続されているアンテナやチューナーなどが倒れ、怪我の原因となることがあります。



禁止



本機を改造しない
故障や事故の原因となることがあります。



分解禁止

使用上のご注意

- アンテナに無理な力を加えたり、ぶらさがったりしないでください。
- アンテナの反射鏡を固いものでこすったり、傷つけたりしないでください。
- アンテナの反射鏡の汚れは、水またはうすい中性洗剤溶液を少し含ませた柔らかい布で、軽くふいてください。
シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためますので、使わないでください。
- サテライト用同軸ケーブルは、高い周波数の信号を伝送するため、必ず、衛星放送受信用に造られたケーブルをご使用ください。
- 本機を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。

雨や雪の影響について

- CS放送は、雪がアンテナに付着したり、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったりすると、電波が弱くなります。デジタル放送の場合、多少の雨では画面状況に影響はありませんが、強い雨のときは突然画面が映らなくなることがあります。これは、気象条件によるもので、アンテナやチューナーの故障ではありません。
- 雪が付着して画面の映りが悪くなったときは、アンテナの反射鏡を傷つけないように注意しながら、雪を取り除いてください。
- 台風などの強風のあとは、アンテナや取り付け金具にゆるみや異常がないかを確認してください。

主な仕様

| | |
|------------|--|
| アンテナ形式 | オフセット型パラボラアンテナ |
| 受信周波数範囲 | 12.2~12.75GHz |
| 受信偏波 | 水平偏波、垂直偏波（偏波面電圧切換方式） |
| アンテナ利得 | 33.2dB（標準） |
| 開口効率 | 76% |
| ビーム半値角 | 4.0° |
| 反射鏡短径 | 400mm |
| コンバーター雑音指数 | 0.9dB（標準） |
| コンバーター利得 | 55±5dB |
| 局発周波数 | 11.2GHz |
| 出力周波数 | 1.000~1.550GHz |
| 出力構造 | F型75 コネクター |
| 出力VSWR | 2.0以下 |
| 使用温度範囲 | -30~+50 |
| 耐風速 | 50m/s |
| 偏波切換電圧 | 水平13.5~16.5V 垂直9.5~12.0V |
| 消費電力 | 約1.0W |
| 外形寸法 | 430×530×460mm （幅/高さ/奥行） |
| 質量 | 約1.1kg |
| 付属品 | F型コネクター（5Cケーブル用）（1） 防水キャップ（1） 取扱説明書（1） 保証書（1） サービス窓口・ご相談窓口のご案内（1） |
| 別売りアクセサリ | サテライト用同軸ケーブル SAK-C10(10m) SAK-C20(20m) SAK-C30(30m) アンテナ取り付け金具 ANJ-C1, ANJ-B1, ANJ-K1, ANJ-BX1, ANJ-KIT20, ANJ-KX2, ANJ-BX2 その他のポール径 25.4~42.7mm の取り付け金具もお使いになれます。 アンテナスタンド ANH-100 サテライトラインブースター BO-BC20 サテライト/UV混合分波器 EAC-BCUV |

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受けとりください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは
まずチェックを

次の点に注意して、もう1度お調べください。

- サテライト用同軸ケーブルは、正しく接続されていますか？
- CSチューナーのコンバーター電源は「偏波連動」になっていますか？
- CSアンテナは正しく組み立てられていますか？
- CS（通信衛星）の方向に障害物はありませんか？
- CSアンテナは正しく衛星の方向を向いていますか？

それでも具合の悪い
ときはサービスへ

お買い上げ店、または添付の「サービス窓口・ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

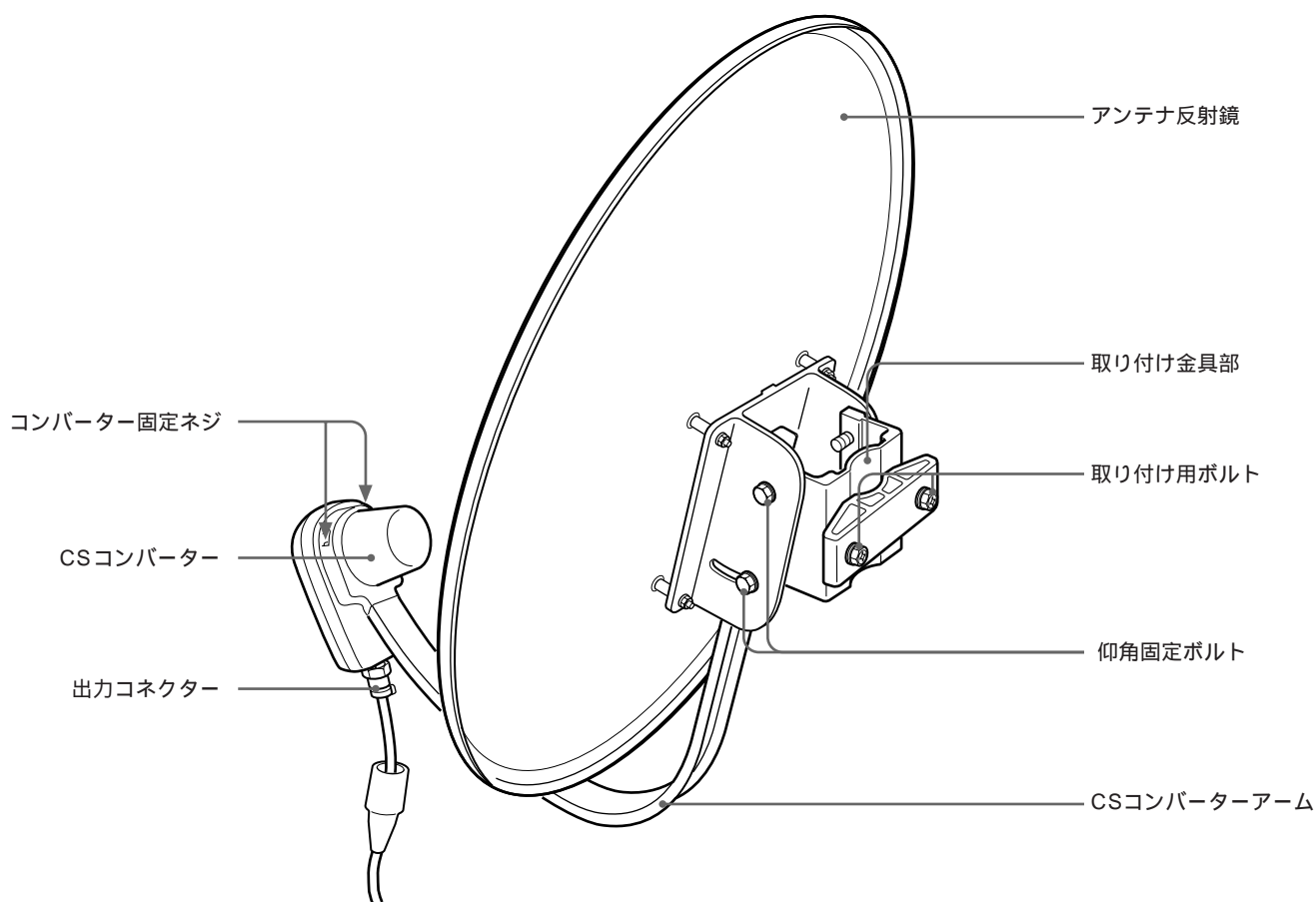
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

ソニー株式会社 〒141 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)251-5111

各部のなまえ



取り付け作業に入る前に

ご注意

- この取扱説明書をよく読んでから、作業を初めてください。
- 風の強い日や、雨、雪などの天候の悪い日は、危険ですので取り付け作業は行わないでください。
- CSアンテナを落としたり、ぶついたりしないように注意してください。
- 組み立てや調整のため以外のネジやボルトは回さないでください。
- マンションやアパートなどによっては、取り付けに規制のあるところがあります。管理組合や自治会などに必ずご確認のうえ、取り付けてください。
- アンテナポールに取り付ける場合は、ポール径は 25.4 ~ 42.7mmのものをご使用ください。

ベランダに取り付ける場合

- 2階以上のマンションやアパートなどの場合、ベランダの外側に出る部分を取り付けるときは網などをつけて、部品の落下を防ぎ、十分に注意して取り扱ってください。
- ベランダの耐久力については、工事施工者にご相談ください。ベランダがアルミ製の場合、強度などによっては取り付けられないことがあります。また、鉄製その他の場合は、腐食していないことを確認してください。取り付けにあたっては、安全性や信頼性を充分考慮してください。

作業手順

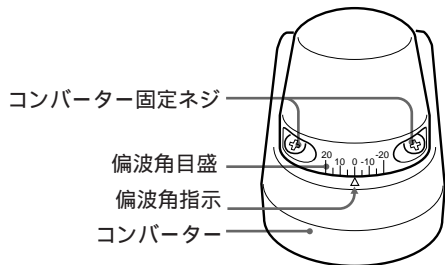
- 1 設置場所を選ぶ。
裏面の「CSアンテナの設置場所」をお読みください。
- 2 アンテナを取り付ける。
- 3 CSチューナーにつなぐ。
- 4 アンテナの方向・角度を調整する。
- 5 アンテナを固定する。

アンテナを組み立てる

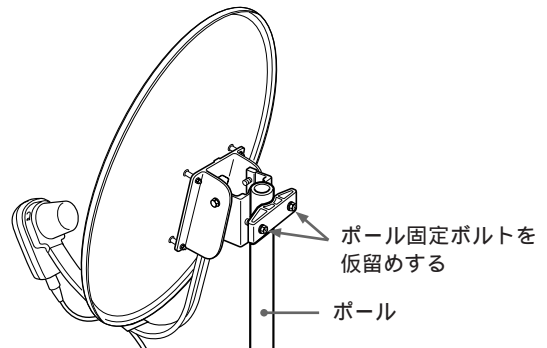
1 コンバーター固定ネジをゆるめて、偏波面の角度を調整する。

右下の「通信衛星（JCSAT-3）の仰角・方位角・偏波角」の表を参照して、偏波角をアンテナを設置する地域のものに設定します。

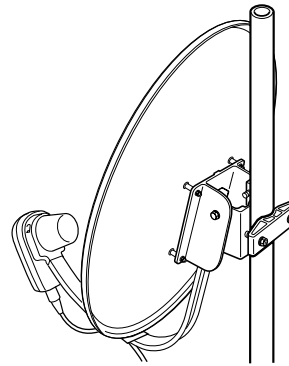
- 1 コンバーター固定ネジをゆるめ、コンバーターを左右に回し、偏波角指示を目盛にあわせませす。
- 2 コンバーター固定ネジを締めます。



4 ポールに取り付ける。

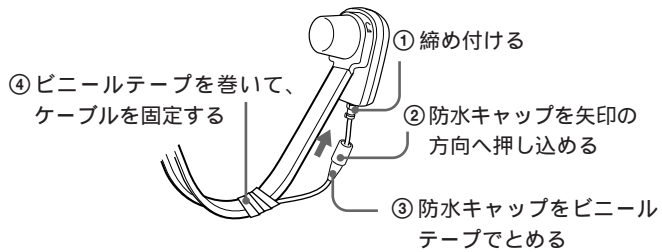


仰角が5.2。以下の地域では、ポールの中間に取り付けることもできます。



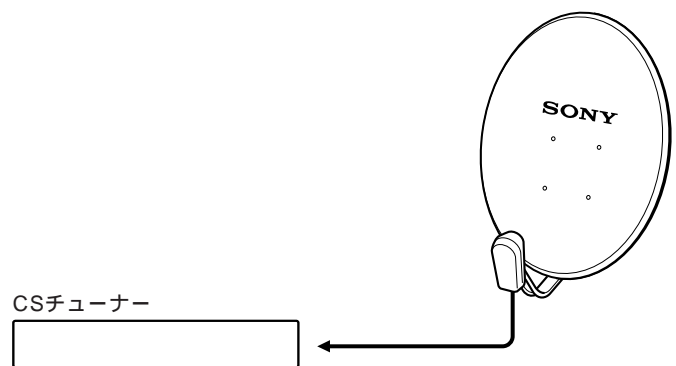
2 サテライト用同軸ケーブル（別売り）を接続する。

- 1 ケーブルにF型コネクタを取り付ける。（下の「F型コネクタの取り付け方法」をご覧ください。）
- 2 F型コネクタをCSコンバーターに接続する。

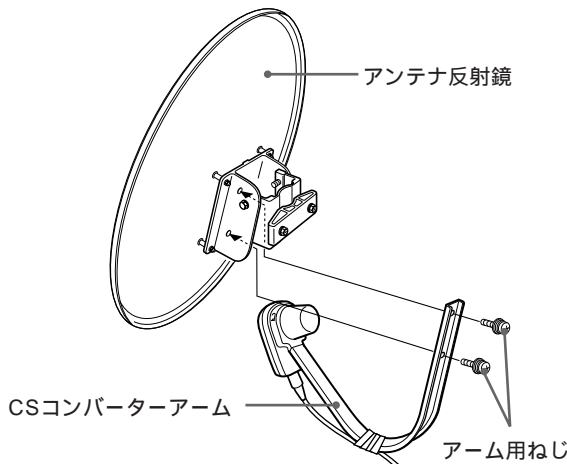


5 CSチューナーに接続する。

接続のしかたは、CSチューナーの取扱説明書をご覧ください。接続が終わるまで、安全のためCSチューナーの電源は切っておいてください。

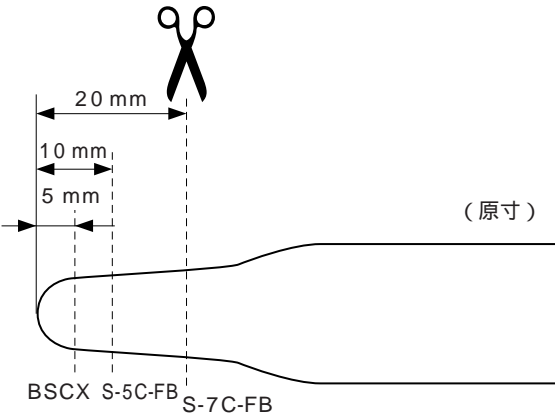


3 アンテナ本体にCSコンバーターアームを取り付ける。

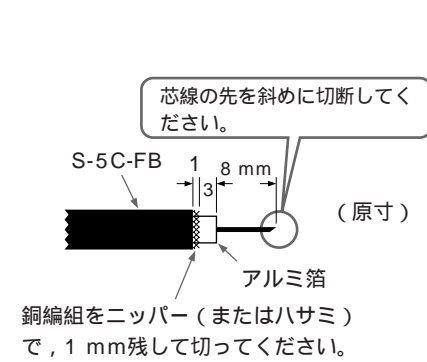


F型コネクタの取り付け方法

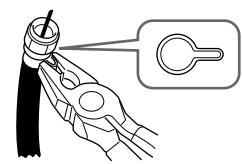
1 防水キャップをケーブルの太さに合わせて切る。



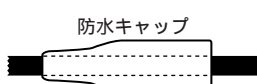
3 ケーブルを加工する。



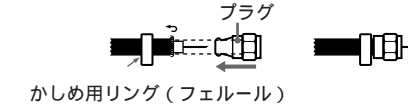
5 かしめ用リングをペンチで圧着する。プラグが抜けないように、プラグの根元で、しっかりと圧着してください。



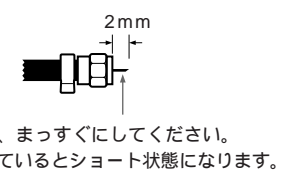
2 ケーブルを防水キャップに通す。



4 F型コネクタを取り付ける。付属のF型コネクタは、5C用です。① かしめ用リングを、ケーブルに通してください。② あみ線（銅編組）を折り返してください。③ プラグを強く押し込んでください。



完成図



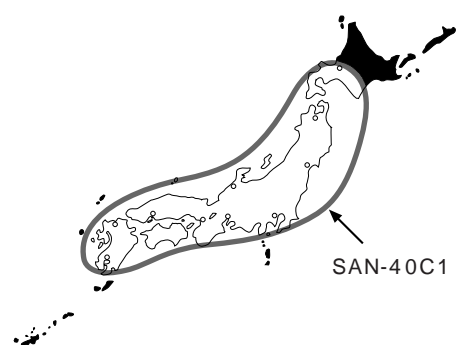
CSアンテナの設置場所

アンテナの設置場所には、電波が来る方向（「通信衛星（JCSAT-3）の仰角・方位角・偏波角」）に示された仰角・方位角の方向）に建築物や樹木がなく、人の通行の邪魔にならない場所をお選びください。アンテナ設置後も、電波の来る方向に障害物を置かないようにご注意ください。

| ベランダ設置例 | 壁面設置例 | 室内設置例 |
|-----------------------------------|---------------------|-------------------------------|
| <p>ANJ-KIT20 (別売り)</p> | <p>壁面設置例</p> | <p>アンテナスタンド ANH-100 (別売り)</p> |
| <p>ベランダ手すり取り付け金具 ANJ-C1 (別売り)</p> | <p>ANJ-KX2(別売り)</p> | |

CSアンテナ使用地域の目安

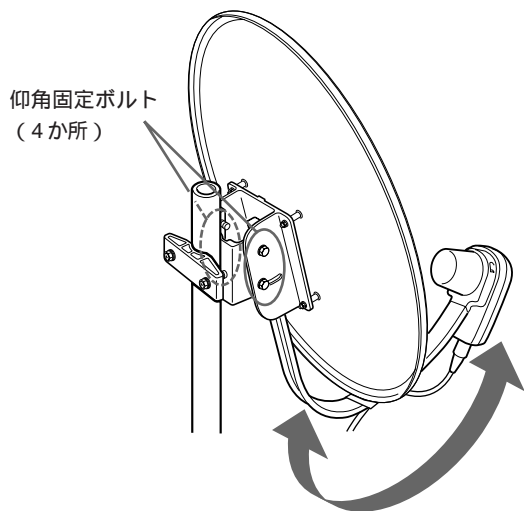
雨の影響がない状況下では、地図の の地域では、SAN-40C1で良好な受信品質が得られます。 の地域では50cm径のアンテナのご使用をおすすめします。ただし、推奨地域の周辺や雨が多く降るところ（特に本州、四国の太平洋岸で雨の多いところ）でご使用の場合は、ひと回り大きなアンテナのご使用をおすすめします。



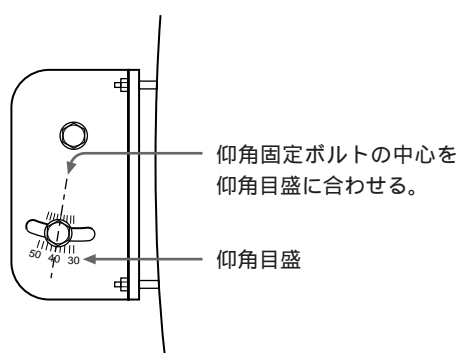
仰角・方位角を調整する

1 CSチューナーの電源を入れる。
直接アンテナ出力をCSチューナーに接続する場合は、CSチューナーのコンバーター電源を「偏波運動」にする。

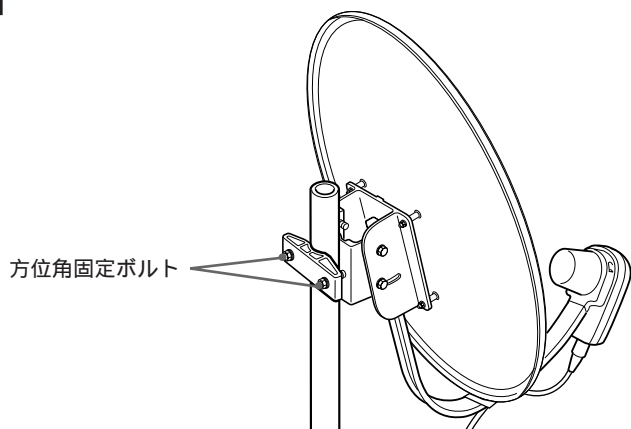
2 仰角固定ボルトをゆるめる。



3 仰角をだいたいの位置に合わせる。
下の「通信衛星 (JCSAT-3) の仰角・方位角・偏波角」を参照して自分の地域の仰角に合わせておきます。

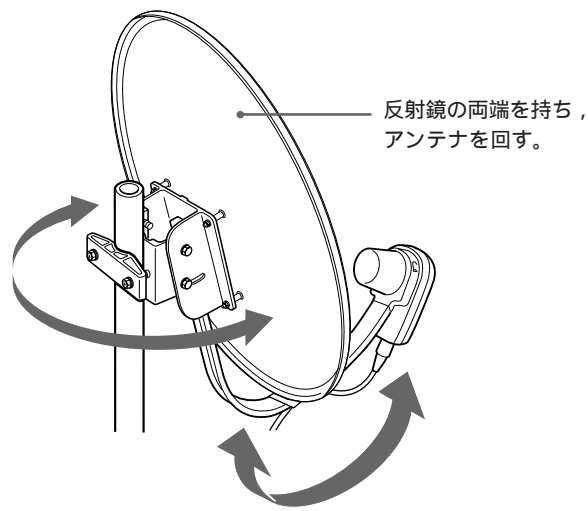


4 方位角固定ボルトをゆるめる。



5 アンテナを南西方向に向け、テレビ画面のアンテナレベルが最大になるように調整する。

仰角・方位角を微調整してアンテナレベルが最大になるようにします。



お使いになるソニーのCSチューナーは、テレビ画面にアンテナレベルが表示されますので、調整が簡単に行えます。(チューナーのメニューを使用してアンテナレベルを表示します。) アンテナレベル表示のないCSチューナーをお使いの場合は、お買い上げ店にご相談ください。

現在のアンテナレベル。右の値に近づくようにアンテナを調整する。

アンテナレベル

今まで入ってきた電波の中で最大のアンテナレベル。これを目安にしてアンテナの方向を決める。

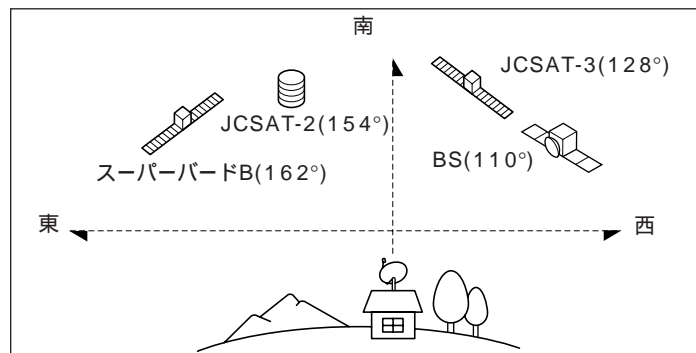
6 仰角固定ボルトと方位角固定ボルトをしっかり締める。

テレビ画面のアンテナレベルが変わらないことを確認しながら締めます。変わったら、3～5の方法で締め直します。アンテナの角度・方向が動かないようにボルトは確実に締めてください。

デジタル放送のアンテナレベルについて
デジタル放送の場合は、多少電波が弱くなっても画面や音声は乱れたりすることがないため、映っている画面がいくら良くても、レベル自体が最大になっているとは限りません。そのため、受信中のアンテナレベルが最良のレベルで設置できるようにするために、次のことをしてください。
・コンバーターに、濡らしてきつく絞った薄い布(布巾など)で覆いをかけた上でアンテナレベルを調整し直してみる。(雨天時を想定した設定です。)

衛星の位置

通信衛星は日本の南、東経120°～162°の赤道上空約36,000kmの静止軌道に打ち上げられています。アンテナを衛星の方向に合わせて正しく設置しておけば、衛星から送られてくる電波を直接受信するので、ゴースト(多重像)のないきれいな画像をお楽しみいただけます。



偏波面電圧切換方式とは

CS放送には水平偏波と垂直偏波があり、チャンネルによってちがいます。

偏波面電圧切換方式とは、チューナーから送るコンバーター電源の電圧を切り換えることによって、垂直・水平の2種類の偏波を1本のケーブルで受信する方法です(水平偏波受信時15V、垂直偏波受信時11V)。受信するチャンネルに合わせて自動的に電圧が切り換わります。

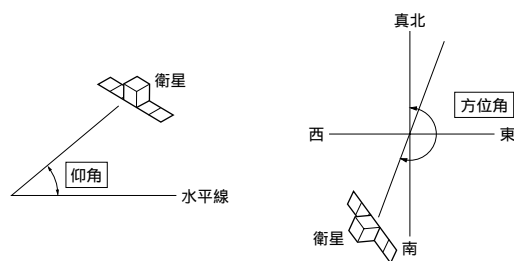
偏波面電圧切換方式に対応していないCSチューナーなどと接続するときに、垂直偏波を受信するには偏波固定器(EAC-PF11)をお使いください。

通信衛星 (JCSAT-3) の仰角・方位角・偏波角

仰角とは、地面に対して衛星を仰ぎ見る角度です。アンテナの反射鏡とポールの角度ではないのでご注意ください。

表の方位角は、北からの角度です。

偏波角がずれていると垂直偏波と水平偏波がまざってしまいます。正しく設定してください。



JCSAT-3 (東経128°)

| 都市名 | 仰角(°) | 方位角(°) | 偏波角(°) | 都市名 | 仰角(°) | 方位角(°) | 偏波角(°) | 都市名 | 仰角(°) | 方位角(°) | 偏波角(°) | 都市名 | 仰角(°) | 方位角(°) | 偏波角(°) |
|-----|-------|--------|--------|-----|-------|--------|--------|-----|-------|--------|--------|-----|-------|--------|--------|
| 稚内 | 36.0 | 199 | +13.1 | 新潟 | 44.6 | 198 | +13.8 | 輪島 | 45.7 | 194 | +11.5 | 新宮 | 49.9 | 194 | +11.8 |
| 旭川 | 37.5 | 200 | +14.5 | 長野 | 46.2 | 197 | +13.4 | 福井 | 47.3 | 194 | +11.1 | 鳥取 | 48.3 | 191 | +8.7 |
| 札幌 | 38.5 | 199 | +13.9 | 水戸 | 45.8 | 200 | +16.4 | 高山 | 47.0 | 195 | +12.4 | 松江 | 48.5 | 189 | +7.1 |
| 釧路 | 37.7 | 203 | +16.8 | 宇都宮 | 45.8 | 199 | +15.5 | 静岡 | 47.9 | 198 | +14.5 | 岡山 | 49.3 | 190 | +8.5 |
| 帯広 | 38.2 | 202 | +15.8 | 前橋 | 46.2 | 198 | +14.6 | 名古屋 | 48.1 | 195 | +12.4 | 広島 | 49.8 | 188 | +6.5 |
| 函館 | 40.1 | 199 | +13.9 | 熊谷 | 46.4 | 199 | +15.1 | 津 | 48.7 | 195 | +12.1 | 山口 | 50.1 | 186 | +5.1 |
| 青森 | 41.1 | 199 | +14.3 | 銚子 | 46.4 | 201 | +17.2 | 大津 | 48.5 | 194 | +11.0 | 徳島 | 49.8 | 192 | +9.6 |
| 盛岡 | 42.1 | 200 | +15.3 | 館山 | 47.5 | 200 | +16.4 | 舞鶴 | 48.1 | 193 | +10.2 | 高松 | 49.6 | 191 | +8.8 |
| 仙台 | 43.7 | 200 | +15.8 | 東京 | 46.8 | 200 | +15.9 | 大阪 | 48.9 | 193 | +10.7 | 松山 | 50.4 | 189 | +7.1 |
| 秋田 | 42.4 | 199 | +14.2 | 平塚 | 47.3 | 199 | +15.5 | 姫路 | 49.0 | 192 | +9.5 | 高知 | 50.6 | 190 | +8.3 |
| 山形 | 43.9 | 199 | +15.2 | 甲府 | 47.1 | 198 | +14.3 | 権原 | 49.1 | 194 | +11.2 | 福岡 | 50.9 | 184 | +3.6 |
| 福島 | 44.3 | 200 | +15.6 | 富山 | 46.4 | 195 | +12.1 | 和歌山 | 49.5 | 193 | +10.4 | 佐賀 | 51.3 | 184 | +3.5 |